１　単元名　　前へ！前へ！かかえ込み跳び

（器械運動）

２　仮説に迫る手立て

手立て１
ゲーム化をし、楽しみながら活動する。

手立て１
授業の見通しや技のイメージをもつ。

手立て２
技のポイントを明確にする。

手立て２
試行錯誤しながら試せる場を用意する。

手立て２
アドバイスの仕方を明確にする。

手立て２
アドバイスをし合いながら高め合う。

３　成果

○教師の示範をしてゴールイメージをもたせることや、技のポイントを提示してから練習に取り組んだことで、どうしたら技を成功させることができるだろうと、課題を考えながら練習に取り組むことができていた。

○かかえ込んだ足をどのように前に出していくのかということに焦点を絞り、児童の思考の流れをシンプルにすることで試行錯誤させ、技能習得をすることができた。